

核兵器禁止・廃絶条約の交渉開始と締結を



岡山県原水協通信

2010年12月21日 No151
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

2010年NPT合意を実行に

3・1ビキニデー集会を出発点に

2011年3・1ビキニデーは、核兵器のない世界を求める諸国民の要求が高まるなかで、核兵器廃絶の運動を次の段階に進進させる重要な機会になります。

2011年、日本原水協は、「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」という2010年NPT再検討会議の合意を実行に移させる新たな行動を開始します。また、日本政府にも、アメリカの「核の傘」から離脱し、核兵器廃絶の国際努力の先頭に立つよう迫ります。3・1ビキニデーは、その全国運動の出発点です。

2011年3・1ビキニデーが、夏の原水爆禁止世界大会にむかって大きな運動の出発点になるよう、職場、地域から旺盛な派遣の取り組みを進めましょう。



2010年の3・1ビキニデー日本原水協集会

プログラム

2月27日(日) 国際交流会議 14:30-17:30
静岡市民文化会館
28日(月) 3・1ビキニデー日本原水協集会
13:00-15:00 静岡市民文化会館
分科会・動く分科会
16:00-19:00 静岡市民文化会館他
3月1日(火) 墓参行進・墓前祭 9:00-
被災57年2011年3・1ビキニ
デー集会 13:00-15:30
焼津市文化センター

参加費

国際交流会議 2000円
日本原水協集会参加費 3000円
(動く分科会 2500円)
3・1ビキニデー集会 1500円
宿泊代 8500円
静岡第1ホテル 054-261-2131
静岡市駿河区泉町1-21
シングル 1泊 朝食付 税込み

2011年3・1ビキニ集会に5名の派遣決める

被爆者募金目標を達成

水島原水協
理事会開く

水島原水協(前律夫理事長)は、12月16日、2010年度第2回理事会を開きました。理事会には医療生協、新婦人、共産党などから11人が参加しました。

会議では、高裁で原爆症認定訴訟を闘う川中優子さんの支援で、高裁宛の公正判決要請署名2000筆を目標に(全県で5000筆)取り組むことを確認しました。

被爆者援護・連帯募金は県からの要請額をすでに超過達成し、さらに募金活動を進めることを決めました。この日までに医療生協南診療所で8810円、新婦人支部で3000円が集約されました。

「非核日本宣言」の意見書採択を求める倉敷市議会請

願では、12月議会で否決という結果が報告されました。

2011年の3・1ビキニデー集会の取り組みについて県原水協平井事務局長から提起。NPT再検討会議をうけ、新たな国民署名が予定されていること、ビキニ実験の被害が地球規模の規模であったという新たな証拠が出たことなど、原水爆禁止運動の原点である3・1集会を大きく成功させようと議論しました。水島原水協として2011年3・1ビキニ集会に5名の代表を派遣する、そのための募金活動を進めることなどを確認しました。